

みんなで・楽しく・気軽にちよっとずつのボランティア

ちよぼら

No.22
(2010.7)



お話し相手をしたり
トランプをして過しています。



お洗たくものたたみの
お手伝い中です。



たんぽぽの会の紹介

日本赤十字社主催「平成9年度家庭介護教室」卒業生で活動を始めて今年で13年目を迎えます。聖ヨゼフ園や盲養護老人ホーム寿光園（筑紫野市）でボランティアとして入所者の方とふれあっています。

子どもたちの撮った写真がカレンダーになります!!

ボランティア連絡協議会10周年事業

大刀洗町らしい、あたたかさが伝わる、写真大募集!

「大刀洗町ボランティア連絡協議会」が今年で10年目を迎えることとなりました。10年目を記念して、私たちの活動をご理解・ご支援いただいた大刀洗町の住民の皆様に「感謝」と「お礼」の気持ちを込めて、**カレンダーを配布**しようと計画しています。つきましては、この記念すべきカレンダーに掲載する写真を募集します。「子どもらしく、素朴で優しい目線」で撮影して、どんどん応募してください。

応募要領

応募対象者● 大刀洗町在住の中学生以下の児童・生徒

テーマ● 「大刀洗町らしい、あたたかさが伝わる写真」

応募方法● ・1人につき1点の応募とし、未発表・未応募の作品に限ります。
・作品は2Lサイズにプリントして、応募封筒に必要事項を記入の上応募してください。

※合成など著しい加工を施した作品は不可

※応募に際しては、簡単な写真の説明を添付してください。

(例1) 収穫した野菜を嬉しそうに持つおじいちゃん

(例2) おつかいでほめられる妹 などなど

応募期間● 7月21日(水)から8月31日(火)まで

提出先● 各校区センター・社会福祉協議会 (☎77-4877)

(応募封筒は各校区センター・社会福祉協議会に準備しています)

賞品：1等賞…賞状および5,000円分の図書カード(1名)

2等賞…賞状および3,000円分の図書カード(3名)

3等賞…賞状および1,000円分の図書カード(6名)

※受賞者のみなさんは、11月13日(土)のドリームまつり野外ステージにて表彰いたします。

※応募された作品は全て、後日、各校区センターに展示いたします。

※応募に際して得られる個人情報は、本事業以外の目的で使用することはありません。

問い合わせ先：ボラ連10周年記念実行委員会事務局(社会福祉協議会) ☎77-4877

春日ミニデイ

春寿の会

ボランティア数12名

Q. ボランティアのきっかけは？

A. 「初めは当時の区長さんや民生委員さんに声をかけられて、それから10年以上続けています」

「定年を迎えたとき誘われて、それまで地域のために何もしていなかったから"来んね〜"と言われて"よかよ〜"と気軽に入りました」

Q. やってみて良かったことは何ですか？

A. 「月に1回のミニデイをととても楽しみに来られているのを見ると自分たちが年をとったときにこういう場があって欲しいと思ってやっています」

「今は昔のように顔を合わせる機会が少なくなりましたが、ミニデイはみんなが集まるきっかけとなる場でもあります」「年配の会員の方たちと一緒にゲームをするのはお互いとても楽しいと思います」

Q. 課題はありますか？

A. 「自分たちよりひと世代若い人たちはまだまだ仕事をしている人が多いので新しくボランティアに入ってくれるよう声かけをしていこうと思っています」

取材日：平成22年5月25日（火）



中川ミニデイ

ひばりの会

ボランティア数8名

Q. ミニデイのボランティアをされてみてどうですか？

A. 「このメンバーでボランティアをして4年目。2年交代としていたけど"みんなでやろう！"ということで続けています」「私たちはだいたい同じ年代で、若い頃はよく"友だち寄り"をしていました。ミニデイボランティアはまたそれが始まった感じで楽しいです。」

Q. (台所に) 野菜がたくさん来ていますね？

A. 「お昼はお弁当を取っていますが、それにボランティアや会員さんの畑でとれた野菜を使った料理とみそ汁、各家庭の漬け物盛り合わせを毎回出しています」

「2月の"すき焼き会"は、すき焼きの材料を出し合うゲームがきっかけで始まった名物行事ですが、会員さんもボランティアも毎年楽しみにしています」

Q. ご苦労はありますか？

A. 「苦労は感じません！ 苦労してまではしません。"しきるしこ"をみんなでやっています」「ときどきこの仲間で"反省会"として友だち寄りをしています。それもはりあいになって楽しみのひとつです」

取材日：平成22年5月27日（木）



大刀洗町ボランティア連絡協議会総会が開かれました。

5月15日(土) めくもりの館で平成22年度大刀洗町ボランティア連絡協議会総会が開催されました。今年はボラ連が設立されて10年目!!

135名の会員と町民ひとりひとりのボランティアで住みよい地域づくりと大きな改革の年にしようとの力強い会長の挨拶がありました。また、来賓の安丸町長からは、大刀洗町は倒産しない優良会社! 地域全体で単独のすばらしい町作りをしていこうというお話がありました。



ただ、今回は総会参加者が少なく、会員の意識低下が心配されるところでもありました。

総会の後、研修として「認知症サポーター養成講座」がありました。認知症を正しく理解し、認知症になった人やその家族を温かく支援していくために必要な知識をわかりやすく教えていただきました。受講後、参加者には「認知症サポーター」となり「認知症を支援します」という意志を示す目印の「オレンジリング」が手渡されました。

85歳以上の4人に1人が「認知症」という病気になる可能性があると言われる昨今、誰もが住みなれた場所で長く穏やかに暮らしていけるよう、偏見を持たず温かく見守るサポーターを養成することの大切さを感じた、たいへん有意義な講座でした。

“楽しいひととき” お届けしています。～ミニデイでボランティア～

夢のちゅういんがむ



床島ミニデイで歌あり、踊りあり、三味線ありの舞台を披露しました。代表の山田富江さんが大ファンだという美空ひばりさんの「♪ひばりの佐渡情話」を熱唱、「♪かあさんの歌」他懐かしい曲を三味線に合わせてみんなで一緒に口ずさみました。また、踊りの師匠でもある中村和子さんが「浦島」を初披露、その素晴らしい舞に参加者全員引きこまれていました。

ナレーションサークル風



北鷯木ミニデイではナレーションサークル風によるお話し会が催されました。オープニングは赤穂浪士を題材にした講談「南部坂雪の別れ」を初披露。なじみのある題材と緩急の効いたリズムのある語り口に思わず引き込まれました。また、大型紙芝居「泥棒学校」ではメンバーがユーモアたっぷりの登場人物を熱演、どこからともなく笑い声が聞こえてきていました。

ボランティア活動に関する情報、ご意見、ご感想、お問い合わせは、

「大刀洗町ボランティアセンター」 まで
TEL:0942-77-4877 FAX:0942-77-4877

編集スタッフ

スマイル



代表 戸塚 幹 栄
福村 宮 生
福村 地代 充
川端 好 江